

消防本部新入職員による消防基礎訓練が実施されました。防火衣・空気呼吸器の着装訓練、放水訓練などさまざまな訓練が行われ、新入職員たちは大きな掛け声を響かせながら、一糸乱れぬ動きを披露していました。また、決意表明も行われ、蓮田市に貢献したいという熱意と市民のかたを守るという使命感を力強く宣言していました。

消防基礎訓練に臨んだ吉田昌太さんは、「今まで学んできたことを活かしながら訓練の発表を行うことができました。1人でも多くの尊い命を守るため、日々訓練し技術と知識の向上に努めていきたいと思えます。今後の目標は、市民のかたから信頼される立派な消防士になることです」と真剣な表情で話してくれました。



5/12
消防本部

日々の努力の成果



この日、エコプラザで段ボールトイレ作り講座が開催され、蓮田市と白岡市から老若男女10人が参加しました。この講座は、段ボール箱2つとビニール袋を使って、災害等の有事においてトイレがないときなどに使える簡易トイレを作るものです。参加者たちは、職員の指導やアドバイスを受けながら、段ボールを裁断したり、組み合わせたりに取り組んでいました。

親子で参加した生田雄二さん・とわちゃん、は、「広報紙を見て、楽しそうだと思い参加しました。想像していたよりも簡単に作ることができました。子どもも楽しんでいたので、他の催しにも参加してみたいです」と笑顔で話してくれました。

5/22
エコプラザ

有事に使える
簡易トイレ



ま ち の 風 景

関戸保育園子育て支援センターで「ミニシアター」が行われました。子どもたちは紙芝居や紙人形劇、手遊びなどのさまざまな遊びに興味津々で、歌のリズムに合わせて体を動かして楽しんでいました。当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付で検温と手指消毒や人数制限、参加者どうしのソーシャルディスタンスの確保を行うなどの感染症対策が講じられました。

初めてイベントに参加した岩田泉さん・瞬ちゃんは、「新型コロナウイルス感染症対策が徹底されていて安心しました。同年代の子どもたちや、お母さんとも会う機会が減ってしまったのでこのようなイベントがあると嬉しいです」と笑顔で話してくれました。



5/20
関戸保育園子育て支援センター

親子でリズムに
合わせて



保健センターで歯っぴー教室が行われ、多くの親子が訪れました。この教室は2歳児を対象として毎月1回開催され、成長を確認する身体測定と歯科衛生士による歯磨き指導を行っています。慣れない健診に泣き出してしまったり子どもたちを保護者がなだめながら、正しい歯磨きの仕方のアドバイスを受けていました。当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒やソーシャルディスタンスの確保などの対策がとられました。

参加した本橋奈都美さん・昂弥ちゃんは「しっかり磨けているつもりでしたが、意外と磨き残しがあることが分かったので来てよかったです。歯科健診にもこまめに行きたいと思えます」と笑顔で話してくれました。

5/28
保健センター

きれいな歯で
歯っぴー

